

(1)自治体名：青森県	(2)知事・市区町村長名：三村申吾
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
<p>[標題] みんなで守ろう！親のほほえみ、子どもの笑顔</p>	
<p>[メッセージ](50～100字程度) 子どもたちが、穏やかなほほえみや笑いに囲まれて、すくすくと健やかに育っていくことを願い、青森県は「ほほえみプロデュース」事業を進めています。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[アピールポイント](50字以内) 青い森のほほえみプロデュース事業。 ほほえみあふれる地域をつくり、児童虐待の予防等を目指す全国初の取組</p>	
<p>[概要](200字以内) 家庭や地域社会を「ほほえみ」と「笑い」であたたかい触れあいあふれる環境にし、保護者の孤立を防ぎ、児童虐待の発生予防につなげる事業。主旨に賛同した県民を講師として養成し、「相手に寄り添って、ほほえみを引き出せる人材」を各地域で養成。「ほほえみプロデューサー講習会」への参加により、自尊感情を高め、他者との間で「ほほえみのコミュニケーション」を実践しようとする一般の県民が23,000人以上誕生している。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部こどもみらい課 / 017-734-9301
(6)HPのURL 記載可	http://www.pref.aomori.lg.jp/life/family/hohoemiindex.html

(1)自治体名：青森県八戸市	(2)知事・市区町村長名：小林 眞
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]「八戸市の宝」を地域社会全体で育みます。	
[メッセージ](50～100 字程度) 子育て世帯が、地域に温かく見守られて子育てができることを実感しながら、親子がともに育ち合える環境づくりを推進するため、子育て支援拠点の充実を図り、「八戸市の宝」である子どもたちの健やかな成長を社会全体で支えていきます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 平成23年2月、上質な遊びの仕掛けを設置した新たな親子交流拠点「子育てつどいの広場」を開設します。	
[概要](200 字以内) 子どもの好奇心を刺激する上質な遊びの仕掛けと木製遊具が用意された空間は、子どもの創造性を育みながら、親子が安心して豊かな遊びの時間を共有できる体験型の親子交流の場となります。市内の子育て支援団体と連携しながら、子育てに関する相談や援助、情報の提供、各種講座の開催なども実施し、地域の子育て支援の中核的機能を担う施設として、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部子ども家庭課 / 0178-43-9094
(6)HP の URL 記載可	

(1)自治体名：青森県六ヶ所村	(2)六ヶ所村長名：古川健治
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 輝く未来！健やか子育て応援	
[メッセージ](50～100字程度) こどもたちが健やかに生まれ育つことができるよう、母性と乳幼児等の健康の確保と増進並びに子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境・生活環境の整備等を行って、子育てに応援しております。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 六ヶ所村新生児家庭支援事業及び六ヶ所村子宝祝金を支給しています。	
[概要](200字以内) 六ヶ所村新生児家庭支援事業としては、子育て支援の一環として出生届出を六ヶ所村に受理された場合その保護者に支給、月額5,000円を満1歳に達した月まで。 六ヶ所村子宝祝金としては、子どもは次代の社会を担い夢と活力ある村づくりの財産であるという認識から第三子以上の保護者に対し支給(子1人につき10万円)少子化対策として出産を奨励するとともに児童の健全育成を支援しています。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉部門福祉課 / 0175 72 2111(134)
(6)HPのURL記載可	http://hyper.rokkasho.jp/cgi-ht/hltlogin

(1) 自治体名：青森県新郷村	(2) 新郷村長 須藤 良美
(3) 村長からの “ わがむらの子育て応援宣言 ”	
<p>[表題] 学童保育(村単独事業)</p>	
<p>[メッセージ] 子どもは村の宝であります。 本村は自然に恵まれた人口 3,100 人の小さな村で、近年は少子高齢化、過疎化が一段と進んでいる状況であるが、元気のある健やかな子どもたちの育成に努めてまいりたい。 国においても、子育てのために地方に思いやりのある対策をお願いします。</p>	
(4) 子育てお国自慢	
<p>[アピールポイント] 村の限られた厳しい予算の中で、身の丈にあった事業として、直営で「小学校低学年の学童保育事業」を実施している。</p>	
<p>[概要] 村内すべての小学 3 年生以下の学童を対象に、通常午後 2 時 30 分～6 時まで、役場庁舎隣接の村施設において、役場職員である保育士が担当している。 遠隔地の生徒は、村有無料バスを利用することができるので、村内全域の生徒が在籍している。 基本的に保護者は、おやつ代及び保険代金の実費だけを負担すればよく、長期休業や振替休業日には朝 8 時から対応しているので、大変利用しやすく保護者から好評を得ている。</p>	
(5) 担当課 住民生活課	0178-78-2111
(6) HP の URL	http://www.net.pref.aomori.jp/shingo/